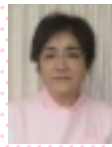


いきいき

No. 33

令和3年
3月発行

職員紹介



まつたたくし
松田都枝 介護員

入社して3ヶ月が過ぎました。不慣れで至らぬ事が多々有ると思いますが、入所者の皆様が安心した生活を過ごしていただけるよう、お手伝いして行きたいと思っています。



さいとうたかひと
佐藤雅敏 機能訓練指導員

2月から週2回、火・金曜日に、機能訓練指導員として勤務させて頂いています。柔道整復師の佐藤雅敏と申します。入所者の身体の痛み、身体的機能低下を見させて頂く事になりましたので、気軽にお声をお掛け下さい。



みやざきひであき
宮崎秀明 介護員

入社して1ヶ月が経ちましたが、まだまだ不慣れな点が沢山あり、ご迷惑をおかけしていますが、早く慣れ親しんで皆様とコミュニケーションを取って行きたいと思っています。

丑年生まれの皆さん



太田春美さん



中野京子さん



宮下愛子さん



真島とよさん



4月1日より、予約面会を始めます。

当施設では、新型コロナウイルスの感染対策として、長い期間、面会を制限させて頂いており、お陰様で現在まで入所者様、当施設職員の感染はなく、安全な生活が継続できています。

しかし、面会制限による入所者様の精神的安定への影響も考えられるため、地域の感染状況を鑑み、4月1日より事前予約による面会を開始する事と致しました。

ご家族には、別紙で詳しい内容を同封いたしますのでご確認ください。



予約面会のほか、リモートでの面会も検討中です。準備が整い次第、ご連絡致します。



外出・外泊・病院受診につきましては、当面の間は今までと同じ対応とさせていただきますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

基本理念

本社会福祉法人は、歌志内市及び関係諸団体との相互理解と協力関係を基礎として、社会福祉の増進を図るため、その責任を共に担い、創造的な施設運営と在宅福祉の向上に取り組んで参ります。

～より自由に～
一人ひとりがその人らしく生きられる。

～より平等に～
人としての尊厳を守り、守られて安全、安心に生活すること。

～より優しく～
共に生きる喜びを分かち合うこと。

今回の表紙は「丑年生まれの皆さん」です。十二支の動物の中で最も歩みの遅い丑年は、先を急がず一步一步、着実に物事を進める事が大切な年と言われているそうです。

十二支の順番を決める時、時間より早く出発したにも拘わらず、ゴールする寸前で背中に乗っていたネズミが1番になったという物語が思い出されます。真面目で面倒見の良い事が感じられるお話です。芽吹きを迎えようとする丑年、今年はどうなるのでしょうか。

発行 〒073-0407 歌志内市字文珠244番地2
社会福祉法人 ほく志会
歌志内養護老人ホーム楽生園 広報委員会
TEL.0125-42-2468 FAX.0125-42-2847

編集後記

新型コロナウイルスとの戦いも1年以上続き、外出禁止や面会制限など不自由な思いが多かったと思います。しかし、この不自由に慣れ、この状況を受け入れるわけにはいきません。感染対策を徹底しながら、出来る限りの自由を取り戻す事ができるよう頑張りたいと思います。

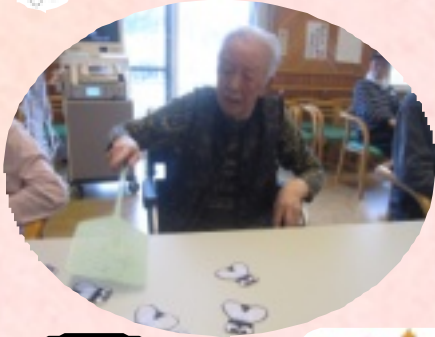
物品 歌志内市 今野達雄様
歌志内市 佐藤俱江様
歌志内社会福祉協議会様

尚聴ありがとうございました



素敵な笑顔をお届けします♪

コロナ感染予防のため行事も少なく、入所様は寂しい思いをされている事でしょう。ご家族様の面会も制限中なので、ご心配されていると思いますが、元気に生活されていますのでご安心ください。
感染対策を行いながら、少しずつ行事を増やし、有意義な施設生活を過ごしていただくよう計画していきたいと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いします。



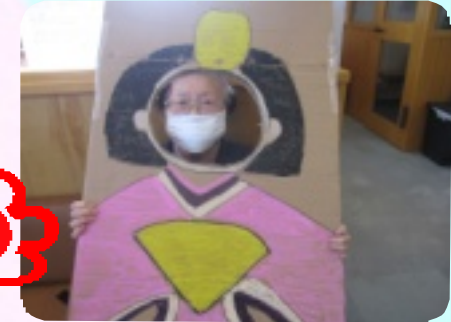
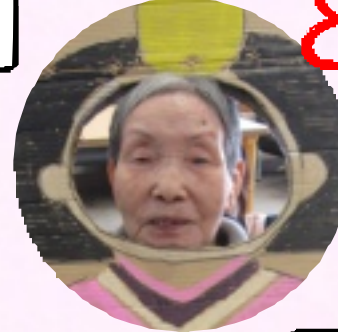
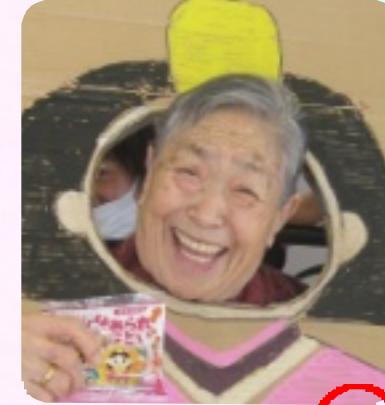
おいしいよ



ケーキとコーヒー
頂いています。



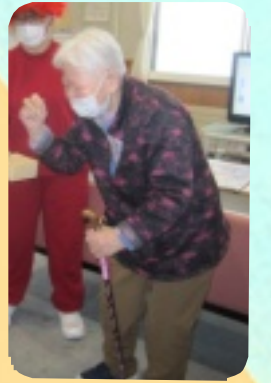
はいポーズ



お内裏様とお雛様に変身しました



鬼は外～福は内～



私たち、仲良しですよ



鬼と記念撮影しました

